

令和5年8月1日

## 地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称・・・グループホームこころ

サービス種類・・・認知症対応型共同生活介護

文書発送日・・・令和5年8月1日

出席者（発送先）

|         |    |          |    |
|---------|----|----------|----|
| 事業所     | 3人 | 利用者      | 0人 |
| 利用者家族   | 0人 | 地域代表者    | 0人 |
| 松江市職員   | 0人 | 包括支援センター | 1人 |
| 知見を有する者 | 0人 |          |    |

議題・課題

- 現状報告                      別紙参照
- 活動報告                      別紙参照
- 地域との関わりに関する事項（別紙参照）
- 医療連携に関する現状（別紙参照）
- 出席者コメント

包括支援センター・・・

今後も体調面の安定、楽しめる雰囲気を持続して下さい。

入居については、申し込み順ではなく、苑での裁量で判断して頂いて良いと思います。今後の地域運営推進会議は地元の方などの参加を望みます。

↓

地元の方に参加して頂けるように、会議の時間帯の変更を検討します。

※事業所確認欄

|                                                  |   |
|--------------------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。 | ○ |
| <input type="checkbox"/> 要望・助言等を受ける機会を設けたか。      | ○ |

# 地域密着型サービス 運営推進会議 グループホームこころ 現 状 報 告

令和5年度 第2回会議

令和5年7月27日

## 入居者状況(令和5年7月27日)

| Aユニット | 要介護 1 | 要介護 2 | 要介護 3 | 要介護 4 | 要介護 5   |
|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
| 男性 3名 | 5名    | 1名    | 1名    | 2名    | 0名      |
| 女性 6名 | 平均介護度 | 2.    | 平均年齢  | 86.8歳 | 77歳~96歳 |

| Bユニット | 要介護 1 | 要介護 2 | 要介護 3 | 要介護 4 | 要介護 5   |
|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
| 男性 3名 | 5名    | 1名    | 3名    | 0名    | 0名      |
| 女性 5名 | 平均介護度 | 1.7   | 平均年齢  | 85.4歳 | 72歳~95歳 |

## ○入退居について

- ・現在Bユニット1床空き状況で運営しております。  
(8月1日より新入居あり、満床予定。)

## ○待機者、相談状況について

- ・待機申込者 3件 (在宅2名)
- ・空き状況の問合せ数件 3件(絆、あけぼの、生協東出雲等)

## ○活動・行事について

- ・Aユニット セタ会、バルーンアート、
- ・Bユニット セタ会、バルーンアート、  
随時、散歩、セタの笹の葉の作品作りを行いました。
- ・ボランティアの方にバルーンアートのレクリエーションに来ていただきました。色々な作品に皆さん興味をもたれ、盛り上がっておられました。作品と一緒に笑顔で写真も撮りました。
- ・セタ会では、笹の葉の作品作りをしました。皆さんそれぞれの願いを短冊に書かれていました。
- ・毎日水やりをして、管理をした畑のナス、キュウリ、ピーマン、トマトなどの夏野菜を収穫し、浅漬け、酢の物、炒め物など調理して皆さんで楽しみました。イエローアイコという黄色のトマトが珍しいと話題になっていました。
- ・島根県立美術館に宍道湖を眺めに行きました。「良かった」「まあまあだった」「宍道湖は何回も見たわね」など色々な感想はありましたが、たまには外の空気を浴びて気分転換をしていただけかと感じています。

### ○今後の行事予定

- ・スイカ割り／8月
- ・防災についてのレクリエーション／9月

### ○職員活動状況

- ・施設内研修 ケース検討会/6月  
ケース検討会/7月  
感染症（ノロウイルス・食中毒）について/6月
- ・外部研修 認知症介護職員実践者研修/7月  
「介護の快護」に向けた睡眠マネジメント/7月  
認知症サポート医フォローアップ研修会/7月

### ○利用者の状況

- ・6月に新入居の方があり、ホールの食事テーブルの変更をしました。利用者様はそれぞれ適応能力をお持ちであり、新たなコミュニティの中で、おひとりで住まいしているわけではなく、共同生活をしていることを、何かしら気がついていただけたらと感じています。8月1日より、またおひとり新入居の方があり、また、新たな環境調整を図っていくことになります。職員間での情報共有、連携が必須だと考えています。

### ○医療連携について

- ・協力医の先生方、定期巡回訪問看護、調剤薬局の方々に隔週来苑して頂き、健康指導、服薬指導により、利用者様も体調面大きな変化なく過ごされています。6月7日に協力医により、ご希望の利用者の方が（17名中15名）新型コロナワクチン接種されました。また、随時、老人健診もしていただいています。

### ○ご家族様とのかかわりについて

- ・事前予約にて、応接室での15分～30分の面会と、居室面会を随時行っています。コロナが5類となり緩和の流れもある中、1日3名の面会がある日もあります。面会時には写真を撮って居室に飾り、記憶にとどめていただいています。電話での普段の様子聴きも毎日自由に行っていただいております。

※抗原検査を、職員は毎月施行し、家族様も随時させていただきます。

### ○ヒヤリハット・事故報告について

【ヒヤリハット報告】6, 7月 計1件

#### <服薬ミス>

- ・11:30頃に食堂の床に薬が落ちているのを発見する。エフィエント錠（血の流れをよくする薬）でY様の薬であることが判明し、服薬していただいた。職員が手にのせて飲まれるのを確認したつもりだったが、手から落ちたと思われる。確認不足であり、再発防止に留意する。

→ 服薬後、床に落ちていないか再確認する。